

令和7年9月26日

白河市教育委員会

9月定例会会議録

# 令和7年9月白河市教育委員会定例会会議録

日 時 令和7年9月26日（金）  
開 会 午後3時  
閉 会 午後3時55分

場 所 白河市役所 正庁

## 報告事項

- (1) 教育長報告
- (2) 各課所報告

## 議 事

議案第22号 白河市立表郷幼稚園の廃止について

議案第23号 令和7年10月1日付け白河市教育委員会職員人事異動について

### ○ 出席委員

教育長 芳賀 祐司 1番委員 高橋 順 2番委員 北條 瞳子  
3番委員 沼田 鮎美 4番委員 瀧澤 学

### ○ 欠席委員 なし

### ○ 出席説明員

教育次長 田崎 修二 教育総務課長 尾股 淳一  
学校教育課長 上野 康生 図書館長 中沢 孝之  
健康給食推進室長 和知 秀年 生涯学習課長 松本 美紀  
こども育成課長 鈴木 裕美

### ○ 書記

教育総務課総務係長 鈴木 一寿 教育総務課主査 塩田 香織

### ○ 傍聴人 なし

【午後 3時 開会】

### 日程第1 開 会

#### ○教育長

これより令和7年白河市教育委員会9月定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

### 日程第2 会期の決定

#### ○教育長

次に日程第2会期の決定ですが、白河市教育委員会会議規則第4条の規定により、本日1日間といたします。

### 日程第3 書記の指名

#### ○教育長

次に日程第3書記の指名を行います。書記には教育長において、鈴木教育総務課総務係長、塩田教育総務課主査を指名します。

### 日程第4 教育長報告

#### ○教育長

次に日程第4教育長報告に入ります。

それでは、私から2点報告いたします。

1点目は、「白河市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」により、小野田小、小田川小、関辺小について、保護者や学校運営協議会委員等と懇談会を実施し、学校の現状と課題についての共通理解と、今後の進め方についてご理解をいただいてきたところであります。今後は地域の方々との懇談会を開催し共通理解を図ってまいります。

2点目は、後ほど全国学力・学習状況調査の結果について担当よりご説明申しあげますが、本年度の市内の授業研究会は10月24日（金）に白河一小で、11月14日（金）に白河中央中で行われます。児童生徒の学力を高めるには教師の指導力の向上は欠かせませんので、市内の先生方と授業を参観し研修を深め、教員の資質を高めたいと思います。

## 日程第5 議事

### ○教育長

次に日程第5議事に入りますが、追加議案として今回提案しました議案22号白河市立表郷幼稚園の廃止について及び議案第23号の人事案件等、各箇所の報告にあります「令和7年度全国学力学習状況調査結果及び考察について」は、非公開にしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

( 異議なし )

### ○教育長

ご異議なしと認めます。よって非公開として、後ほど報告することとします。

## 日程第6 各課所報告

### ○教育長

それでは行事報告、行事予定について教育総務課から順次報告をお願いします。

( 教育総務課長から順次報告 )

### ○教育長

その他各課所からございますか。

### ○教育次長

旧信夫第二小学校の利活用状況について報告します。

フリースクール開校に向けた改修工事が進められていることはお伝えしたところですが、熊田学園より、予定していた来年度の4月からの開校は難しいという報告がありました。

建物の改修工事は、10月に完了する予定であり、令和7年11月より、放課後等デイサービス等を当該施設で行うことについて、了解していただきたいというお話をありました。事業名称は「りのあ」、11月1日にオープン予定、定員は10名とのことでした。募集チラシ等を、大信庁舎等各施設に配布し、周知を進めているところです。

### ○教育長

それでは、これより一般質問に入ります。各課所報告及び本市の教育行政一般に関して、ご質問をお受けいたします。

### ○高橋委員

未来フォーラムですが、残りの中学校についても、市長の参加はあるのでしょうか。

### ○学校教育課長

今年度は、全校において市長の参加となっております。次年度以降につきましても、日程調整を行い、同様の時期に市長の参加として、進められればと考えております。

### ○高橋委員

市長の声を子ども達が直接聞くことができることは貴重だと思いますので、引き続きこのような機会となれば幸いと思います。

### ○沼田委員

東図書館の報告事項にある「東図書館 30 周年感謝イベント」について、どんな内容で行われたのか教えていただけますか。

### ○市立図書館長

館内での展示や、くじ引きなどのイベントを行ったと聞いております。

### ○沼田委員

各図書館で様々な催しを行っていると思うのですが、館長同士の交流や情報共有などは行われているのでしょうか。

### ○市立図書館長

月に 1 度、館長会議を開催し、情報共有を図っております。その他にも担当者会も月に 1 度開催しており、こちらにおいても情報共有に努めております。

### ○沼田委員

何か楽しい行事があると、図書館に行きやすくなると思いますし、市民の方が足を運びたくなるような工夫をされることが大事だと思いますので、よろしくお願ひいたします。

### ○瀧澤委員

旧信夫第二小学校における熊田学園の放課後等デイサービスについて質問します。

当初の予定とは違う内容で開始されますが、これは児童クラブのようなものなのでしょうか。定員 10 名とのことで、この人数で教室の一角や体育館を使用してやるのでしょうか。

### ○教育次長

詳しいことまでは、まだ伝わってきておりません。フリースクールを開設するための改修

工事として、大きく動いておりますが、その開設が4月までに間に合わないという報告と、当面は放課後等デイサービスとして事業を行いたいというお話を伺っているところです。

○瀧澤委員

仮にこの放課後等デイサービス事業がスタートしてしまった場合、当初計画していたフリースクールはどうなってしまうのでしょうか。

○教育次長

フリースクールについては、現在事務は進めている状況ではありますが、改修を終えた施設を使わずにいることも問題なので、まずは放課後等デイサービスを導入したいという説明を伺っている状況です。

○瀧澤委員

地域の方が利用できるものではありますが、当初の予定とは、違いすぎるのではないかと懸念されますがいかがでしょうか。

○教育次長

放課後等デイサービスなので、一応こども達が対象になってはおります。

○瀧澤委員

大信地域のこども達が対象になるということでよろしいのでしょうか。

○教育次長

チラシ設置を大信庁舎等施設に依頼したとは伺っておりますが、広域で募集するものなどといった事業の詳細については、こちらに情報は入ってきておりません。

○瀧澤委員

信夫第二小学校区には現在児童クラブがないのですが、この地域のこども達の児童クラブのような意味合いもあるものなのでしょうか。

○教育次長

現時点では、フリースクールの開校が遅れるという報告を受けているだけですので、それ以上のことは、まだこちらにも伝えられておりません。

○瀧澤委員

再来年度以降に、このフリースクールの計画はされているという認識でよろしいでしょうか。

○教育次長

フリースクールも手続きをしているということで聞いてはおりますが、現時点では開始が延期されるということしか聞いておりません。

○瀧澤委員

地域の方々も気になっている部分でありますので、隨時、情報が入りましたら報告していただきたいと思います。宜しくお願ひします。

○北條委員

図書館について、本の借り方や利用方法について教えていただけますか。

○市立図書館長

図書館の入館については、特に手続きは必要ありません。本を借りたい場合には、手続きが必要ですので、住所を証明できるものをお持ちいただき、申し込み用紙に記入していただければカードが作れます。詳しいことは、その都度、司書に聞いていただければご案内いたします。「本を借りたいです。」「カードを作りたいです。」と気兼ねなくお声がけいただければと思います。

○北條委員

東図書館で行われた企画展示の「Select me！」について質問します。今まで一度も貸し出しになつていなかつた本を展示しPRするという内容ですが、これによって貸し出しの効果はありましたでしょうか。

○市立図書館長

効果については、次回までに、確認しておきたいと思います。

○教育長

これにて一般質問を終了いたします。

日程第7 その他

○教育長

次に日程第7その他に入ります。各箇所の取り組みや課題などについて、ご意見ご質問等がありましたらこの場で取り上げたいと思いますが、何かござりますか。

## ○高橋委員

30年度に次期学習指導要領で、デジタル教科書等の判断を教育委員会に委ねるという記事を読みました。まずは小学校から始まって、中学校と順次進んでいくのでしょうか。教科図書の採択との関わりもあり、その判断に向けて様々な検討が必要になると思われます。早ければ、来年度からその検討準備を進めるなど事務が出てくることが想定されますが、現時点では、教育委員会として見通しなど、何か考えていることはありますか。

## ○学校教育課長

現時点では、まだ具体的な議論までは進んでおりません。

市町村教育委員会に判断を委ねるということは、非常に難しい重い判断を問われると思われます。慎重に検討しながら、教科書の形態はデジタルだけなのかもしくは紙のみなのか、デジタルと紙を併用したハイブリッドなのか、この3つのメリットとデメリットを十分考え、議論を進めていきたいと考えております。

## ○高橋委員

同じく次期学習指導要領で、各学校の判断で授業時数の増減について、教育委員会ではなく、学校の判断に任せることになるかもしれないという内容を拝見しました。

学校長自身の考え方は、人によって違うものでありますし、学校の実態がよくわからないまま判断をするというのは非常に厳しいのではないかと思われます。新聞等ではまだ検討している段階とのことですが、国や県から、今後の動きについて、何か伝えられているものはありませんか。

## ○学校教育課長

国の方で、次年度あたりから先行事例を示すことではありますが、まだ詳しい内容は入ってきておりません。

こちらについても、学校長だけに判断をゆだねていいものなのか、教育委員会として一定の指針が必要なのかなど、校長会等で十分に議論し詰めていきたいと考えております。

## ○高橋委員

今後の国の情報次第となってくると思いますが、最低基準となる部分はあると思います。その中で、市として外せないものを示すことや、選択的に増減したとしても、その加減について市の指針を示すなどは必要なことなのではないかと思います。学校に判断を任せることになった場合、学校長自身が判断できない時に、教科担当に任せることにもなりかねません。市としてのアウトライン、枠組みを作ることが重要な課題になってくると思います。

今後まずは、教育委員会事務局の指導主事の間で検討してもらえればいいのかなと思います。

## ○教育長

現在は理想的な部分として議論されている状況かと思いますが、実際に行うためには、環境的な整備や教員の数など、当然必要となってきます。様々なこども達の個々に応じた形で対応していくことは、以前から言われているところですが、今度どうしていくのかなど、現実の部分に当てはめた時、理想とでは難しい部分もあると思います。

教科書も、QRコード等の普及もあり、情報が余りにも多い状況となっています。その膨大な内容をどのように授業の中で使用していくのかなど、現実的な部分と照らし合わせた時にどうするのか。今後、様々な情報も入ってくると思うので、その時にまた議論をしたいと思います。

## ○沼田委員

来年度の部活動の地域移行の進め方について、教えていただきたいと思います。

## ○学校教育課長

現在モデルケースということで、剣道とソフトボールについて、地域移行を実施しております。まだ準備段階ではありますが、11月から陸上に関しても、モデルケースを行う予定で進めております。次年度については、モデルケースの競技を段階的に増やしていく年になると思っております。

モデルケースの拡大と併せて、次年度は、指導者を各学校に送る派遣型から、会場を指定し各学校から集まるという参集型での実証についても、現在計画をしているところです。

競技団体や学校の顧問、担当等で担当者レベルの打ち合わせを行ってはおりますが、現在一番の課題として見えているものは、指導者の確保という所ではないかと思われます。

## ○沼田委員

剣道とソフトボールについては、地域移行した年はいつでしたでしょうか。

## ○学校教育課長

今年の2月からです。

## ○沼田委員

問題など、何か言われているものは出てきていますか。

## ○学校教育課長

土日の子供たちの出欠の連絡が、指導者の方にとって負担だという声がありましたので、ICTを活用し、連絡事務について、負担軽減を図ったことがございました。それ以外で、指導に関しての苦情や問題など、今の所ございません。

○沼田委員

課題として見えているところは、指導者側の事務的負担という部分でしょうか。

○学校教育課長

改善はされております。一番の課題は、指導者の確保であり、その部分については苦慮しております。

○教育長

部活動の地域移行については、保護者の不安もあると思うので、事前の説明等を行いながら、対応していきたいと思います。

○教育長

それでは、これより非公開にした報告に入りますので、これよりは非公開といたします。

(以下非公開)

○教育長

それでは、全ての日程が終了しましたので、以上で白河市教育委員会9月定例会を閉会いたします。

【午後3時55分 閉会】